

< 様式 6 > 総合農業技術センター試験・研究課題事後評価表

総合農業技術センター課題評価委員会

試験・研究課題名：

大課題名：作物・野菜・花き病害虫の防除技術の改善

小課題名：スイートコーン残渣を用いた土壌還元消毒法の確立

細目課題名：

担当者名：舟久保太一、長坂克彦、山口優子

評価項目	評価点	指摘事項
1 研究目標の達成度	5	ふすまに替えてスイートコーン残渣を利用した改良型土壌還元消毒法を開発した。効果が明確であり2年間の成果として達成度は高い。
2 成果の有用性 (普及性、波及性)	4	減肥・消毒効果があり普及・波及性は高いと思われる。
3 研究の発展性	4	ネコブセンチュウ以外の病害虫への効果、土壌の種類による効果の制約や連用による影響などさらに検討する必要がある。
4 研究課題選定の妥当性	5	施設栽培の輪作等で避けられない土壌消毒についての課題選定は妥当性が高い。
総合評価	5	経費や労働力の削減、環境問題へ配慮した課題として評価できる。農家への普及のためには収量や品質についての試験結果が重要である。また、適応土壌なども検討し技術の完成度を高める必要がある。

「注」 評価点の目安

評価	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
点数	5	4	3	2	1

試験研究機関の処置

今後、農業技術普及部との連携の中で、収量・品質調査や経営試算等を行い、より完成度の高い技術とし、早期の普及を図っていく。

また、ネコブセンチュウ以外に土壌病害防除についても、現地調査の中で、効果確認を行い、技術確立を図っていききたい。